

校長室だより

学校教育目標 「**学びを生かす子供**」

～自信と誇りをもった「きらりと輝く龍峯っ子」の育成～

八代市立龍峯小学校
校長 村嶋 博史



R2,7,14

NO, 1 3

大雨に伴う「臨時休業」

九州南部・北部豪雨災害の犠牲になられた方々に対し、心よりお悔やみ申し上げます。

さて、7月7日（火）は「臨時休業日」でした。これは、前日の天気予報で八代市全域で大雨に対する警戒予報が出されたため、八代市立の幼・保・小・中学校の全校で実施されたものでした。今回は、幸いにも子供たちに被害はありませんでしたが、今後も油断はできません。子供たちの安全を守るためには、ご家庭と地域と学校の連携が必要不可欠です。今後ともどうぞよろしくお祈りいたします。地域の方々にも、先日行われました「まちづくり協議会」にて、子供たちの安全確保のための見守りをお願いしました。

「プール開き」をしました

7月8日（水）に、7月3日より大雨のために延期していた「プール開き」を行いました。当日は、梅雨の晴れ間となり、気温も上がり、子供たちは気持ちよさそうに久しぶりの水の間を楽しんでいました。

「プール開き」では、プール同様に体育施設である体育館や運動場の使いはじめには「体育館開き」や「運動場開き」をしないのに、どうして「プール開き」だけするのだろうかと問いかけ、それは、体育館や運動場よりも危険度が高いから、プール使用期間中に事故等がないように祈るためにする、言い換えれば、みんながプールでの学習を安全にできるように、「心をそろえる」ために「プール開き」をするという話をしました。

また、安全に十分に気をつけるとともに、昨年までの自分を超越するような泳ぎを身につけてほしい、そのために積極的に練習してほしいとも話しました。



今年度初の「全校集会」を行いました

7月9日（木）、今年度初の「全校集会」をソーシャルディスタンスをとる中で行いました。

今回の内容は、校長の話でしたので、今年度の学校教育目標である「学びを生かす子供」の設定理由や取り組みの具体について、また、「やつしろスピリッツ」（あいさつ・ききかた・そろえかた）＋「学級の取組」の取り組みの大切さ（最終的には全て自分のためになる）などについて話しました。子供たちは、立派な態度で聴いていてとても感心しました。

あいさつ（人より先に挨拶をする）、ききかた（まず人の話を最後まで聴く）、そろえかた（履き物を揃える）は、ご家庭や地域での実践を目指そうと話したので、お子様やご近所の子供たちの様子を見ていただき、よくできていたらいっぱい褒めてあげてください。

子育て一口メモ

「子供らしい子供」

幼児教育家 はやし浩司

子供は子供らしい子供にする。素直で、明るく、伸びやかで、好奇心が旺盛で、生活力があって……。素直というのは、心の状態と、表情が一致している子供をいう。ねたむ、いじける、すねる、ひねくれるなどの症状のない子供をいう。そういう子供を目指し、それでダメというのなら、そんな学校は、こちらから蹴とばせばよい。それくらいの気構えは、親には必要である。

※学校ホームページに本紙のカラー版の他、様々な情報を掲載していますのでご覧ください。

八代市立龍峯小学校 でご検索ください。